



学 校 だ よ り

1 2 月 号

都 筑

令和 7 年 11 月 28 日
横浜市立都筑小学校
校 長 大賀 教晶

学校 H P <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/tsuzuki/>

「学ぼう つながろう やりとげる 都筑の子」

校外学習での学びにつなげるために

校長 大賀 教晶

正門前に植えられた桜の木やもみじの葉がきれいな赤色に変わっています。校庭のあけびや柿の実も大きくなりました。短くなってしまいましたが秋を感じる事が木々から感じられます。

26日は、「都筑英語村」を開催しました。友達と一緒に自由に校舎の中を移動し、いつもはあまり話さない人と会話をするのがとても楽しかったようです。各クラスでは、学年ごとテーマを決めてブースをつくり、お店屋さんとお客さんの関係の会話をしていました。廊下やホールでは、AET、つづきMYプラザのボランティアの方々にスタンプマンとして活躍していただきました。ボランティアの皆さん、本当にありがとうございました。また学校運営協議会の皆様にも様子を見ていただきました。相手を意識した会話ができ、人とのつながりが広がるよい体験ができた一日となりました。インフルエンザの急激な感染拡大により、保護者の皆様に参加していただくことができず、残念でした。

さて10月の運動会が終わったあと、各学年の行事が続きました。2年生のズーラシア遠足、3年生の八景島水族館遠足、1年生の都筑中央公園遠足、4年生の清掃工場見学、5年生のふれあいコンサートです。12月には、6年生の東京見学と5年生の車体工場の見学も予定しています。校外に出るといのは子どもたちにとってはわくわくするものです。もちろん乗り物などの不安もあると思いますが、いつもの授業とは違った体験ができることは学校の行事の中でも大きな楽しみの1つです。私もいっしょに行った1年生の都筑中央公園は、センター南駅の近くにあるのですが、自然豊かな公園でどんぐりや色とりどりの葉が落ちていたり、カマキリやバッタ



がたくさんいたりしました。八幡山公園ではなかなか見つからなかった昆虫も手でつかまえて、観察することができました。10cm以上もあるカマキリを手でつかまえた子もいて、見せてもらった子どもたちで輪が出来上がりました。「早くお弁当を食べたい」と楽しみにしていたお弁当もおいしく食べ、広場で元気に遊んでから学校に戻りました。信号のある横断歩道での歩き方、河川敷の遊歩道での歩き方、公園での行ける範囲や集合などどの場面でも1年生の大切な学習となっていました。大きなけがや体調不良もなく、楽しく過ごしていただくことができました。

校外に出るといことは楽しい活動があるけれど、ただ楽しいということでは子どもたちの学びにつながりません。教室でできる学習をしっかりおこなっているからこそ、校外に出での学習が生きてきます。豊かな自然が多い公園に行った中で、1年生がカードにいっぱい書こうと取り組んでいたのも校内での事前の学習があったからです。校内で行う行事とともに、学校の外にある本物に触れる機会も大切にして都筑小の子どもたちの成長につなげていけるようにしていきます。

12月は教育相談が行われます。よりよい指導につなげることができるよう、担任と保護者の方々とお話をさせていただきます。よろしくお願ひします。